

エレイン・トマツィ・フレイタス

音楽と作曲を原点に、彼女のテクノロジーの領域への歩みは、なだらかだが決定的であった。彼女は音楽におけるテクノロジーを一つの表現として捉え、芸術のコンセプトとして強いることをしていない。1997年にブラジル・リオデジャネイロ大学で修士を修得し、続いて2003年には米国・コロンビア大学にて博士課程を修得した。又、フランス国立音響研究所 IRCAMにて研鑽を積み、現在はロンドン・メトロポリタン大学の講師を務める。